



DUCTILE TIMES

立春から数えて八十八日目（5月初め頃）を八十八夜といい、お茶の新芽が摘み頃になります。

冬の寒さの中で養分を蓄えたお茶の新芽は、栄養分もうま味も多く「新茶を飲むと長生きできる」など縁起の良い様々な言い伝えが残っています。

緑茶にはカテキン・テアニン・カフェインの3つの薬効成分があり、ビタミンやミネラル、食物繊維などの栄養素も含まれています。

5月の大型連休が明け疲れが見え始めたら、新茶を飲んで心をほっと和ませてみるのはいかがでしょうか。

DUCTILE TIMES編集部

DUCTILE TIMESに関する 重要なお知らせ

DUCTILE TIMESのお届け方法を2022年5月号の郵送を最後にメール配信へ変更します。

登録は下記メールアドレスまたはQRコードからご登録いただきますようお願い申し上げます。詳細は同封の「メール配信サービスのご案内」をご覧ください。

※4月号からメール配信へ変更のご案内をしておりましたが、6月号からとなります。

(登録用メールアドレス)

Kbt_g.dmwg@Kubota.com

(登録用QRコード)



ダクティル鉄管製水管橋 呼び径75~300

弊社のダクティル鉄管製水管橋は、HRDIP（ハザードレジリエントダクティル鉄管）で構成されているため、地震に強いだけでなく、地盤沈下などによって生じる両岸の橋台の相対変位や、近年増加している台風・豪雨などの災害でも、強靱な管体と優れた継手性能によりその有効性を発揮しています。

ダクティル鉄管製水管橋は、他の水管橋と比べて管材料費が安価で、

現地溶接が不要です。そのため、短時間での架設が可能となり、工事費が削減できます。

また、外面には露出配管用の特殊塗装を施しており、長期耐久性にも優れています。

支間長や条件によりタイプⅠ（GX形）、タイプⅡ（GX形・FGX形）と形式が異なるため、ダクティル鉄管製水管橋をご検討の際は、各営業担当までお問合せください。



〈水管橋のある風景〉

最大支間長（タイプⅡ）

呼び径75	17m
呼び径100	18m
呼び径150	23.5m
呼び径200~300	25m

注) 積雪・保温材等を考慮しない場合を示します。

施工情報システムを利用された 工事業者様の声



半田市水道部様の配水管布設工事現場（GX形φ300）において、施工情報システムを採用し、施工を実施しました。

弊社の現場担当者は、現場での施工と管理に特化し、バックアップ担当者は、事務所にて書類作成・写真整理等のサポート業務を分業で行い、仕事の効率化を図っております。施工情報システムによりIT化を進め、更なる効率化を目指そうということで採用しました。

施工情報システムを使用した結果、現場でのペーパーレス化とチェックシートの清書による2度手間等がなくなりました。また、現場で継手チェックしたものが即座にクラウドサーバー上に送られるため、事務所の担当者がチェックシート・日報・管割図までを瞬時に閲覧・取り出すことが可能となりました。現場での効率化はもとより、事務所担当者の書類作成も早く正確なものに仕上げる事ができ、作業全体が楽に進められるようになりました。

現状の機能にとどまらず使い勝手について、更に追及して欲しいです。

(愛知県半田市 株式会社桑山水道 代表取締役 加藤様)

GX形メタルシート仕切弁を 採用された事業者様の声



那覇市上下水道局では、配水区域の中ブロック境界やドレン等に設置することを考慮し、仕切弁は止水性及び耐久性の高い金属弁座を使用しているダクティル鉄管製仕切弁を採用しております。

耐震化を進めていく中で、これまではK形両受ダクティル鉄管製仕切弁に離脱防止A級の性能を持つ押輪を採用することにより耐震性を確保しておりましたが、今回、耐震性能を有し長寿命が期待できるGX形メタルシート仕切弁が日本水道協会認定規格になったことで今年度から採用しております。

配水管と同じ規格の仕切弁を採用することで耐震性がより向上するものと期待しており、今後も、那覇市水道施設更新（耐震化）基本計画に基づき配水管の耐震化を進め、安全・安心で強靱な水道事業を推進していきます。



(沖縄県那覇市上下水道局 田場様)